

# 申 仁 智 明 達

【第4号】  
R5.7.27 発行

鹿児島市立谷山中学校 学校便り  
〒891-0141 鹿児島市谷山中央8丁目20-5  
TEL: 099-268-3165 FAX: 099-268-3166

## 子供が本気になるために

校長 玉利 勝美

最近読んだ本のなかで、第5回ワールド・ベースボール・クラシックで日本代表を優勝に導いた栗山英樹監督の特集がありました。とても共感する部分があったので、少し紹介します。

まず、トップページの写真の横に、「選手が本気になるためのお手伝いをするのが監督の務めです。」と書かれています。なるほど、「生徒(子供)が本気になるためのお手伝いをするのが教師(親)の務めです。」と読み替える自分。でも「本気になるためのお手伝い。」…っておずかしいなあ。

さらに、文章が続きます。「僕は自分が『リーダー』であるとか『指導者』であるといった意識は持っていません。『マネージャー』だと思っています。人は、自分が変わろうとしなければ変わりません。マネジメントをする側の人間として、僕はそのお手伝いをするだけです。」と述べています。「自ら変わろうとする意識をどのようにもたせるか。」…これもまたおずかしいなあ。

※ マネジメント⇒組織に成果を上げさせるための道具、機能、機関  
(P.H.ドラッカー著書「マネジメント」)

さて夏休みに入り、子供たちは「2023年の暑い(暑い)夏」をどのように過ごしているのでしょうか。日頃の学校生活とは違い、家庭で過ごす1日にはチャイムもありません。自分で時計を見ながら1日を過ごすことになります。時には、計画通りにいかず、ゆっくりしたい気持ちになって、今日すべきこともまた明日。そして翌日には、また明日…。

親として、時には言葉かけの難しさを感じることもあるのではないのでしょうか。そんな時は、栗山監督が特集の後半で述べている「気持ちを素直にぶつけば、まっすぐに受け止めてくれます。」という言葉を考えてみてください。夏休み期間は、子供と向き合う時間も多くあると思います。今の学校生活のことや、将来の進路に向けた子供の考えなど、じっくり話を聞いて、子供自身が本気になるためのお手伝いをしていただければと思います。



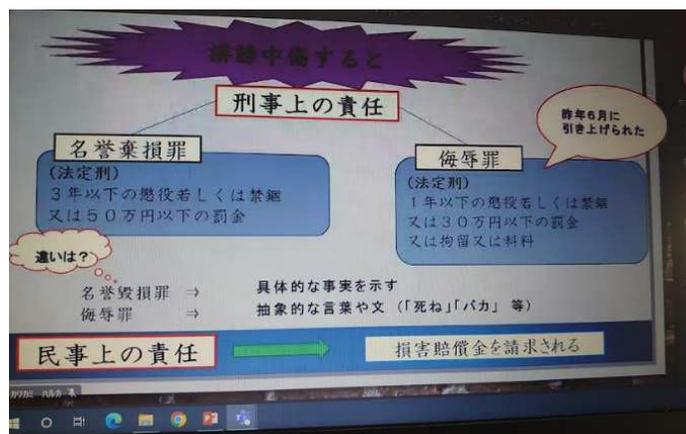
## 防犯教室 (情報モラル)

7月11日(火)には、鹿児島市役所 安心安全課から3名の講師を招いて情報モラル教室が行われました。防犯に関する講話を聞き、DVDを視聴するなどし、それぞれが個人情報の保護、人権侵害、著作権に対する対応、ネットワーク上のルールやマナーについて考えを深めることができたものと考えています。

さて、夏休み。学校として、特に心配しているのは、SNSによる事件や問題についてです。情報漏洩や誹謗中傷等、1学期は様々なトラブルが起こり、対応に苦慮したところです。いくつか気になる点をお伝えします。

### 1 SNSによる仲間外し、誹謗中傷

いじめにつながる言動が気になります。SNSは相手の反応が見えにくいので、冗談のつもりでも、エスカレートしてしまうことがあるようです。防犯教室では、名誉棄損罪だけでなく、侮辱罪が非常に増えてきていると学びました。誹謗中傷を行うと刑事上、民事上の責任を追及される可能性があります。



※ いじめについては別添「いじめ対策リーフレット」(鹿児島県教育委員会)もぜひ御一読ください。

### 2 情報の流出

友達の画像を本人の許可なく知り合いに渡してしまった…などのトラブルがあるようです。拡散してしまうと、取り返しのつかない事態に陥ります。

### 3 電子マネーでのやりとり

ネットショッピング、あるいはゲーム等において電子マネーを使ったやりとりが行われ、高額な請求をされたなどの事例もあるようです。

御家庭でも身近な問題としての意識をもち、①ルールを決める。②定期的に子供の携帯等をチェックする。③必ずフィルタリングを設定する。等の対応をぜひお願いいたします。

総務省 インターネットトラブル事例集をダウンロードし、御家庭で子供と御確認ください。⇒



## 【生成AIについて】

世の中は加速度的に変化しており、ChatGPT など便利なサービスが次々に開発されています。子供たちも将来的には、生成AIを使いこなしていくことが望まれますが、その性質やメリット・デメリットに関する学習が十分に行われていない中で自由に使用することは、適切ではないと考えております。実際、ChatGPT については13歳以上、18歳未満は保護者同意という利用規約があります。

例えば、長期休業中の課題等は、各種コンクールへ出品することもあります。生成AIの使用の適否については、御家庭でも御指導ください。

## 感動をありがとう!! 合唱コンクール



7月6・7日は谷山サザンホールで合唱コンクールが行われました。すーっと体に染みこんできて、血液を、優しく揺すって、そっと何かを満たしてくれるような心地の良いハーモニーが学級ごとに披露され、とても幸せな時間となりました。

コンクールを迎えるまでには、様々な心配やいさかい等もあったことと思いますが、それらを乗り越え、大きな舞台で心をついに合唱を行ったことで、きっと学級の絆が深まったことでしょう。あなたの学級の合唱曲。改めて歌詞をかみしめ、これからも機会があれば、ぜひ歌ってみましょう。

### 【1年生の部】

最優秀賞 1年5組  
優秀賞 1年7組 優良賞 1年3組

### 【2年生の部】

最優秀賞 2年8組  
優秀賞 2年9組 優良賞 2年1組

### 【3年生の部】

最優秀賞 3年1組  
優秀賞 3年8組 優良賞 3年5組, 3年9組